



みえライフイノベーション総合特区計画に係る取組状況について

1 みえライフイノベーション総合特区計画の進捗状況について

(1) 平成 29 年度末時点の総合特区計画に掲げる数値目標の達成状況

平成 29 年度は、三重大学医学部附属病院が事業主体となつて行う統合型医療情報データベースの構築・運用や、研究開発支援拠点M i e L I Pによる支援活動の活性化等に取り組むほか、新たに認知症ケアに必要な製品・サービスを創出する取組の開始などにより、総合特区計画において設定した全ての数値目標を達成するなど、取組は順調に前進しました。

なお、平成 29 年度の実績に関する内閣府の評価については、平成 30 年 12 月頃に公表される予定です。

みえライフイノベーション総合特区計画 数値目標および進捗状況

指標		H29	H30	H31	H32	H33
(1) 統合型医療情報データベースを活用した製薬企業等との共同研究契約の締結数(累計) 4 件(平成 33 年度)	目標	《定性的評価》 情報収集体制 の構築	1 (件)	2 (件)	3 (件)	4 (件)
	実績	《定性的評価》 情報収集体制 の構築完了				
	進捗度	—				
(2) M i e L I P を活用して製品化されたヘルスケア分野の製品・サービス数(累計) 50 件(平成 33 年度)	目標	8 (件)	17 (件)	27 (件)	38 (件)	50 (件)
	実績	8 (件)				
	進捗度	100%				
(3) ①ヘルスケア分野の製品・サービスの創出に伴う新市場開拓規模 240 百万円(平成 28 年度見込) →480 百万円(平成 33 年度)	目標	288 (百万円)	336 (百万円)	384 (百万円)	432 (百万円)	480 (百万円)
	実績	8,439 (百万円)				
	進捗度	2,930%				
(3) ②ヘルスケア分野の製品・サービスの創出に伴う新規雇用創出数 40 人(平成 28 年度見込) →50 人(平成 33 年度)	目標	42 (人)	44 (人)	46 (人)	48 (人)	50 (人)
	実績	84 (人)				
	進捗度	200%				
(4) ヘルスケア分野企業(第2創業含む)及び研究機関の立地件数(累計) 50 件(平成 28 年度見込) →100 件(平成 33 年度)	目標	60 (件)	70 (件)	80 (件)	90 (件)	100 (件)
	実績	68 (件)				
	進捗度	113%				

## (2) 平成 30 年度の主な取組

### ① 統合型医療情報データベース

- ・ 事業主体である三重大学医学部附属病院を中心とした 9 医療機関において、平成 29 年度末時点で約 33.2 万人分の医療情報を収集しています。引き続き医療情報の収集に取り組みます。
- ・ 医療分野の研究開発ニーズに柔軟に応えるため、三重大学と共にデータベースの活用に向け検討を進めます。

### ② MieLIP の主な取組

#### ア MieLIP セントラル (三重大学)

統合型医療情報データベース事業による医療情報の収集を行うとともに、その利活用の検討を進めるほか、国内・海外ネットワーク構築の支援などに取り組んでいます。

#### イ MieLIP 鈴鹿 (鈴鹿医療科学大学)

社会連携研究センターを中心に、東洋医学研究所や各学部において医薬品等の研究開発等の支援に取り組んでいます。

#### ウ MieLIP 津 (三重県工業研究所)

みえ産学官技術連携研究会の各検討会において、ニーズ収集や試作の支援に取り組んでいます。

#### エ MieLIP 伊賀 (三重大学伊賀研究拠点・伊賀市立上野総合市民病院)

三重大学伊賀研究拠点では、伊賀地域の文化・薬草などを利用した郷土菓子の改良、新感触菓子の開発等の支援に取り組んでいます。

伊賀市立上野総合市民病院では、森永乳業(株)との共同によるがん患者を対象とした食品の臨床試験に取り組んでいます。

#### オ MieLIP 多気 (多気町)

アクアイグニス多気(仮称)の開業に向けた産学官の支援会議「多気ライフイノベーション会議」を開催するとともに、本草学の活用等の支援に取り組んでいます。

#### カ MieLIP 鳥羽 (鳥羽市)

「鳥羽の海藻」が持つ様々な魅力を活用していくことを目的として、多分野連携(水産、観光、スポーツ、芸術、美容等)による、「鳥羽・海藻文化革命」事業の支援に取り組んでいます。

#### キ MieLIP 尾鷲 (尾鷲市)

ヘルスツーリズムの専門家のアドバイスを受けながら、「熊野古道健康ウォーキングツアー」、「三木里ビーチ・クアパーク事業」などの健康増進に関するプログラムの研究開発の支援に取り組んでいます。

### ③ 総合特区支援利子補給金制度の活用状況

平成 29 年度は支給決定を受けた案件が 1 件ありましたが、当該融資対象企業が厚生労働省所管の利子補給金(利子補給率 1.0%)を活用することになったため、総合特区利子補給金(同 0.7%)の申請は取り下げとなりました。

平成 30 年度においても引き続き、活用促進のための金融機関や事業者等への制度周知を図っていきます。

### ④ 規制緩和

現在、規制緩和の提案を必要とする案件はありませんが、事業者等への支援の中で、必要な規制緩和を検討していきます。

## ⑤ 特区推進に向けた県の取組

### ア 情報発信

みえライフイノベーション総合特区計画の取組を積極的に情報発信するため、戦略的営業活動として、企業等への訪問時に本特区の取組や企業の活用例等を説明するとともに、企業の成果事例等については、報道機関へ随時情報提供を行います。

### イ 企業訪問等

県内外の企業への継続的な訪問や県内医療・福祉現場等との意見交換の実施により、県外企業と県内医療・福祉現場等との連携検討や、県内外の大学等と県内病院との共同研究の検討につなげていきます。（平成30年4月から7月13日までの企業訪問：首都圏中心に13社）

### ウ 海外連携

タイ王国ソムキット副首相が来県され、タイ投資委員会（BOI）と三重県との連携に関する覚書（MOU）の改定が行われました。（平成30年7月）

### エ 医療・福祉機器等の製品化促進事業

医療・福祉機器等の製品開発については、医療・福祉現場と県内ものづくり企業とのマッチング、製品のブラッシュアップを支援します。

### オ 認知症ケア製品等開発・普及加速化事業

認知症ケアに必要な製品・サービスの創出をめざし、認知症の方やその家族、医療・介護関係者、企業等と連携し、認知症に関する情報共有や意見交換を通じて、製品化や販路開拓等の促進を支援します。

## 2 今後の行事予定について

### (1) 「みえライフイノベーション総合特区セミナー『三重県内医療情報データベースの利活用に向けて』」の開催（主催：三重県、9月10日、於：三重テラス）

企業等向けに、三重大学医学部附属病院が構築した統合型医療情報データベースを紹介するセミナーと利活用に係る個別相談会を開催します。

### (2) 「ME-BYO Japan 2018」への出展（主催：ME-BYO サミット神奈川実行委員会、10月10日～12日、於：パシフィコ横浜）

“未病”をテーマとする製品・サービスの展示会「ME-BYO Japan 2018」に、「みえライフイノベーション総合特区」の取組をPRするためのブースを出展します。

### (3) 「医療機器技術マッチングサイト交流セミナー」への県内ものづくり企業の出展（主催：MTJAPAN、11月20日、於：千代田区内）

従来から広域連携による医療・福祉機器産業の活性化を目指してきた岐阜県、広島県等と協力し、医療機器の製造販売業者とものづくり企業とのマッチングを目的とした交流セミナーへの県内企業の出展支援を行うとともに、交流セミナー来場者と出展県内ものづくり企業とのマッチングの促進のため、来場者を中心とした医療機器メーカーへの訪問を行います。

みえライフイノベーション総合特区セミナーのご案内

## 三重県内医療情報データベースの利活用に向けて

個別  
相談会  
開催

「みえライフイノベーション総合特区」の取組の一つとして、三重大学医学部附属病院では、県内9医療機関が保有する患者の医療情報を統合するデータベースを構築しました。今後、医療分野の研究開発ニーズに柔軟に対応するため、企業等と連携し、このデータベースの活用に取り組んでいきたいと考えています。

このたび、より多くの企業の皆様に、統合型医療情報データベースへの理解を深めていただくため、その内容を紹介するセミナーと個別相談会を開催いたします。

参加  
無料

## 日時

平成30年9月10日(月) 14:00~16:30(開場13:30)

## 会場

三重テラス 2階 イベントスペース  
東京都中央区日本橋室町2-4-1「YUITO ANNEX」2F  
【アクセス】<http://www.mieterrace.jp/access/>


## 対象

製薬企業、医療機器メーカーなど医療情報  
データベースの利活用にご関心のある方

## 定員

40名  
※申込者多数の場合は抽選となりますので、ご参加いただけない場合がございます。(個別相談会も同様)  
また、1社あたりのお申込み人数を制限させていただく場合がございます。

## プログラム

14:00~14:15	主催者挨拶 三重県医療保健部ライフイノベーション課 課長 長岡 敏
14:15~15:00	MieLIPで取り組む統合型医療情報データベースについて 三重大学医学部附属病院 臨床研究開発センター 教授(センター長) 西川 政勝氏  三重大学医学部附属病院(MieLIPセントラル)が構築した、三重県内の30万人を超える患者の医療情報を統合したデータベースについて、その内容と利活用の可能性などをご紹介します。
15:00~15:20	休憩・名刺交換
15:20~16:30	個別相談会(10分×6社) ※事前申込制、希望者多数の場合は抽選 統合型医療情報データベースの利活用に向けて、参加者と三重大学 西川教授との個別相談会を実施します。具体的にご質問されたい方は、ぜひこの機会をご活用ください。

## 申込方法

裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、EメールまたはFAXにて8月31日(金)までにお申込みください。

主催・お問い合わせ先：三重県医療保健部ライフイノベーション課

TEL 059-224-3351 FAX 059-224-2344

E-mail [life@pref.mie.jp](mailto:life@pref.mie.jp)

2012年10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分

10月10日（水）10時00分～10時30分